

1年生 広島工業大学 キャンパス見学



学びの深化・知見の拡大を目指して

6月30日に1年生が広島工業大学のキャンパス見学をさせていただきました。高校での学びの先にある、さらに高度な研究領域について知ることで、生徒が知見を広げ、進路選択について考える機会となることを目的としています。

学食体験やコース別(電機システム工学科、機械システム工学科、建築工学科)の施設見学、研究紹介など、広島工業大学様に全面的なご協力をいただきながら、大学での学びについて理解を深めました。

研究については初めて聞く話が多くありましたが、気になったことや分からないことについて、積極的に質問しました。「こんなにたくさんの質問が出たのは初めて。」と教授も喜んでおられました。

今回初めて大学を訪れた生徒が多く、施設の広さや大きさ、多様な研究分野、整った設備などに驚いていました。これまで就職しか考えていなかった生徒が、進学について考えるよい機会になりました。

高校の学びに満足するのではなく、大学での高度な学びを意識して学習に取り組む生徒が少しでも増えてほしいものです。

生徒の感想

○今回の見学で、大学でどんなことが学べるのか詳しく知ることができました。3人の先生方の話を聞いて、今学んでいることが多くのことにつながっていて、学ぶものの幅も広がるということがわかりました。また、高校よりもさらに詳しい内容を学べる施設を見て、すごいなと思いました。初めて知ることも多く、これからの学びにいかしていきたいと思いました。

○広島工業大学を見学してみて、自分のやりたい研究をすることができる部分がいいと思いました。施設がきれいで設備も整っていたので、とてもよかったです。今回の見学で、進学するのもありだと思ったし、就職だけでなく進学も考えていきたいと思いました。

○HPをみただけでは全然イメージがつかなかったけれど、実際に見学に行ってみると、たくさんの学部があって、つくることに関する理論や技術をしっかりと学ぶことができるとわかりました。自分が思っていた大学のイメージとは違って、実際にやることも多く、楽しそうだと思いました。

○これまで専門学校への進学を考えていたけれど、見学を通して、大学に進学するのもありだと思いました。高校を卒業してから就職するのか、進学するのか、進路について今からもっと考えようと思いました。

○広島工業大学にはいろいろな学部・学科があることがわかりました。学生の数も多いですが、就職率がとても高く、大手企業に半分近くの人が就職していることも魅力の一つだと思いました。勉強面へのサポートも手厚く、勉強が得意ではない人にも優しいと思いました。進学は考えていませんでしたが、いいところだと思いました。